

[006]九州大学ビジネス・スクールニューズレター

<https://hdl.handle.net/2324/2228914>

出版情報：九州大学ビジネス・スクール ニューズレター. 6, pp.1-, 2009-08. 九州大学ビジネス・ス
クール
バージョン：
権利関係：

TOPICS

九州大学サテライトレクチャールーム(仮称)
新博多駅ビルに2011年春開設■ 新たな情報発信&交流拠点として、
産学連携のさらなる展開拠点として

2011年(平成23年)春、九州新幹線の全線開通に合わせてJRの新博多駅ビルが開業しますが、九州大学ではこの新博多駅ビル開業に合わせて、同ビル内にサテライトレクチャールームを設置することになりました。

九州大学では、昼間はサテライトオフィスとして情報発信機能や社会との交流機能を持ち、夜間はビジネス・スクールの教育研究の場として利用できる施設を都心に確保すべくかねてから検討を進めており、このような大学の構想と、新博多駅ビル開業に当たり、学びの機能の誘致を検討していた同ビルとの思いが合致したことにより、九州大学のサテライトレクチャールーム設置が決まりました。

博多駅は、九州の交通の拠点。九州新幹線の全線開通により利便性がさらに高まると同時に、これに合わせた新博多駅ビルの開業により、新たな賑わいの場が誕生することになります。都市とともに栄え、市民の誇りとして、また市民の頼りになる大学として発展し続けることを目的とする本学にとって、同ビル内にサテライトレクチャールームを開設することは、福岡都心部において積極的な情報収集・発信を行ううえでも、また、本学のブランド力・認知度を高め、産学連携の新たな展開を図り、さらなる活動の推進、活性化を図るうえでも大変意義のあることです。



〈新博多駅ビル完成予想図〉

開設されるのは新博多駅ビルの10階で、フロア面積は約160㎡。QBSも講義室を設置する予定です。社会人が多いQBSにとって「博多駅ビル」は格好のロケーションであり、修学面での効果も大いに期待できるでしょう。

ビジネス・スクールの講義を開くほか、事務室、共同研究室、図書室、学生自習室などを設ける方針で、インターネットに接続可能なPC、プリンター、図書室開架書架、図書閲覧用机、自習用机なども備える予定です。また、在籍学生向け講義だけでなく、文化・学術講演会やシンポジウム、公開講座等、広く積極的な活用を考えております。

QBS8期生
(ビジネス・スクール2010年度4月入学生)
募集のお知らせ

募集人員 / 45名

出願期間 / 2009年10月7日(水)~10月14日(水)

選抜方法 /

- ・第一次試験 書類審査
- ・第二次試験 口頭試問ほか

2009年11月7日(土)~8日(日)

【入学試験に関するお問い合わせ先】

九州大学貝塚地区事務部教務課専門職大学院係

ホームページ: <http://qbs.kyushu-u.ac.jp/>

TEL: 092-642-4167

E-mail: kakprofession@jimu.kyushu-u.ac.jp

〈大学説明会〉



〈オープンキャンパス〉

QBS大学説明会・オープンキャンパス開催

QBS8期生(ビジネス・スクール2010年度4月入学生)のための大学説明会・オープンキャンパスの日程が決まりました。

■ 大学説明会

日 時: 2009年9月4日(金) 18:30~21:00

場 所: アクロス福岡・円形ホール(福岡市中央区天神1-1-1)

■ 公的機関職員向け大学説明会

日 時: 2009年9月18日(金) 19:00~21:00

場 所: 博多都ホテル

■ オープンキャンパス

日 時: 2009年9月26日(土) 19:00~21:30

場 所: 九州大学箱崎文系キャンパス・経済学部棟209教室

(福岡市東区箱崎6-19-1)

参加ご希望の方は、氏名(フリガナ)・連絡先(自宅または勤務先住所)・郵便番号・電話番号・メールアドレスを記入の上、ビジネス・スクール事務室宛にE-MailまたはFAXでお申し込みください。

ビジネス・スクール事務室

E-mail: bs@en.kyushu-u.ac.jp

FAX: 092-642-4336

TOPICS

QBS教員紹介

今号よりQBSの教員紹介を連載いたします。

第1回はQBS初代専攻長で現在、統合新領域学府オートモーティブ・サイエンス専攻長(経済学府併任)の塩次喜代明教授です。



QBSはなぜ必要か

塩次喜代明

QBSが発足した7年前にタイムスリップしてみよう。あの頃は大学院重点化を契機に学内に様々な改革のうねりが起こっていた。経済学部では、公共政策コースを作ろうとする意見とビジネスコース(BS)を作ろうとする意見が真っ向から対峙していた。これを裁定し、BS設置に向けて舵をきったのは当時の学部長細江先生であった。

ところが、この動きは全学的な注目を集め、単なる教育コースではなく新大学院への可能性を文部科学省に打診してみようということになった。そして好感を得たのである。だが、当時可能であった大学院の仕組みは「専門大学院」であった。これは学生と院生とが1対1に近い教員配置を求められるような厳しい条件であったが、全学的な支援を受けながら経済学部はこれに果敢に挑戦したのである。

もう1年待てば標準のゆるい専門職大学院が可能になるが、という示唆を文部科学省から受けたものの、九大はあくまでも専門大学院で申請するとした。これには幾つかの理由があるが、「九州の経済人が九州弁でしか経済を語らない」状況を一日も早く解消したいという思いが強かったからである。

結局、QBSは最後の専門大学院として認可を得て、専門職大学院として発足した。このことは誇ってよい。経済学部はQBSに過剰なくらいの人的配置を行ったのであり、専門大学院ならではゆとりがQBSの教育上の大きな糊代になり、QBSの教育の質を高めていると思うからである。

またマル経が強い九大経済学部がQBSをもつ意義も評価されてよい。QBSの設立は経営学希薄地帯の九州に国際標準の高度なマネジメント人材養成の制度が誕生したことを意味している。私は経営の国際標準を理解して九州弁で経済を語るQBS卒業生の厚みがやがて九州の経済を変えると信じている。

仕組みを作るのは大変だが、それ以上にその仕組みが制度として発展するかどうか、仕組み作りの評価がかかっている。だからこそマネジメント教育に情熱を傾ける先生方と学ぶ熱意に溢れた学生の協働こそがQBSの命なのである。このことが発足時から脈々と受け継がれていることを私は誇らしく思っている。

QBS BOOKレビュー「この1冊」

今回から新企画として、QBS教員のお勧めする「この一冊」と題したブックレビューを連載いたします。第一回は、出頭則行教授のお勧めの「この一冊」です。

「大人からの進化術」

「大人からの進化術」は、九州大学ビジネス・スクールの修了生・在学生の生の声を収録したものである。クロスFMのラジオプログラム「BBIQモーニングビジネススクール」での対談をインタビューの後藤心平氏が自ら誌上再現し、編集した。

九州大学ビジネス・スクールの学生の大半は有職社会人であり、その多くは自らの意志と蓄えで入学を果たし、企業派遣は稀である。学生達は、仕事と学業の両立に四苦八苦ししながら、2～3年を費やしてコースを修了し、MBAとして巣立って行く。

日本の就業環境、日本人の職業観からすれば、働きながら学び、学びながら働く九州大学ビジネス・スクールのような社会人教育が本来の姿とも思える。専業学生に比べれば社会人学生の自習の絶対量は少なくならざるを得ない。しかし、仕事が学びに生き、学びが仕事に生きるのであれば、社会人学生の学習の絶対量は専業学生より多いかもしれない。「大人からの進化術」は働きながら学び、学びを仕事に活かしたいと願う社会人に送るエールである。

出頭 則行

ビジネス・スクール教授(マーケティング担当)



「大人からの進化術」

発売：2009年9月初旬に
全国書店にて発売予定

価格：1,000円(税込)

発売元：九州大学出版会

制作協力：九州電力、クロスFM

後藤心平

(BBIQモーニングビジネススクールパーソナリティ)

■「大人からの進化術」の出版を記念したイベントを開催いたします。多彩なイベントで皆様の来場をお待ちしております。

○日時 9月22日(祝)
10時～20時

○場所 福岡天神博多大丸
パサージュ広場

九州大学専門職大学院 コンソーシアム・レクチャーシリーズ 第11回

2009年7月5日(日)に西新プラザにて、講師に北山修先生(九州大学大学院人間環境学研究院)を迎え、「現場に役立つ臨床心理学Ⅲ～対人援助職のためのメンタルヘルズ」「人生物語(ライフ・ストーリー)の紡ぎ方ー精神分析入門」特別講演会が開催されました。この講演会会場は、200名の定員でしたが、350名を超える申込みで多くの方が興味を持つ講演会であったことが伺えます。特に、看護職98名、心理職85名、福祉職61名、教師41名、医師5名、と看護職と心理職からの申込みは多数得られました。また、人事担当者や管理職の方からの申込みもあり、メンタルヘルズへの関心の高さが伺われました。参加した200名のアンケートからは、この特別講演会について90%以上の方が良かったとの感想を得ることができました。各専門分野でのメンタルヘルズの向上に役に立つ講演会であったと思われま。多くの参加者に感謝いたします。



特別講演会

TOPICS

QBSの交換留学制度

QBS6期生 小林亜希子

私はQBSの交換留学制度を利用して今年の2月から7月まで中国の上海交通大学ビジネス・スクールInternational MBAコースに留学しました。授業は1科目2週間の集中講義形式で、すべて英語で行われます。クラスメイトは中国人学生が40人、留学生が10人です。すべての科目で必ずプレゼンテーションがあり、グループワークが必ずあります。ハードではありますが、それらを通じてクラスメイトから多くのことを学びました。とくに中国人学生との交流は、ビジネスの勉強以外に彼らの中国文化を知る良い機会となりました。

また、学校外では、上海で暮らす日本人駐在員の方々から中国ビジネスの様子を伺うことができました。従業員の教育制度や法制度、実際起こったトラブルなど中国と日本の企業文化の違いをより深く知ることができました。

学校が休みの期間には旅行へ行き、様々な都市を見て回りました。日本より26倍広い国土面積を持つ中国では、都市ごとに風土や文化も違い、あらためて中国の大きさを感じました。

半年間という短い期間ではありましたが、インターナショナルな環境で、たくさんの人に出会い、大変充実した生活を送ることができました。



出頭先生と



Spring Tour

QBS学生会／バーベキュー大会

QBS学生会は、QBS在校生のビジネス・スクール生活をより有意義なものにするため、相互の親睦を深め、各々の学業、ビジネスの研鑽を進めるべく環境整備を行うことを目標に設立された学生主体による組織です。

8月1日、QBS学生会によるバーベキュー大会を開催しました。このイベントは、前期試験が終了したばかりの学生に一息ついてもらおうと同時に、在校生、修了生、教員が相互の親睦を深める場として企画したもので、QBS学生会の夏の恒例行事となっています。

この日、会場となった九州大学構内の「21世紀交流プラザ前ガーデン」には、家族も含めて40人以上が参加しました。スタートは夕方6時。お互いの家族を紹介し合うなど、和やかな雰囲気始まり、当日直前まで受けていた試験のことなど、さまざまな話題が飛び交い、観測史上最も遅い梅雨明け宣言が間もなく出されようという、ムシムシとした天候をはね飛ばすかのように、賑やかなバーベキューとなりました。

社会人学生がほとんどのQBSにとって、このような懇親の機会は少なく、それだけに貴重です。QBS学生会では相互の親睦を深める機会を今後も創っていきたいと考えています。



修了生紹介



金子 信司さん(2期生)
所属 (株)電通九州

QBS絡みのファクトを改めて思い返してみよう。

はじめてのコンペ優勝は第3回QBS杯。はじめてのラジオ番組出演はBBIQモーニングビジネススクール。はじめての学会発表。QBSが縁で造られた有田焼焼酎ボトルは世界各地でデザイン賞獲得。卒論で南賞。博士課程に進学、テーマは「コトバ」、息子の名は、詩人から拝借し「俊太郎」。憧れの経営者に研究取材。QBSの本を作るプロジェクト進行中。他にもプロジェクト進行中。山笠のチケットがあると同期に誘われ初観戦。上海旅行では中国で仕事をする同期3人のお世話に。

すみません。改めて、凄く得している事に気が付きました。感謝。



大坪 俊宏さん(5期生)
所属 井上通商株式会社
孫 暁巍さん(5期生)
所属 協和通商株式会社

私たち2人は2007年4月にQBSに入学し、以来クラスメイトとして、また2年次からは同じゼミ生として共に勉学に励み、今年の3月に卒業しました。そして縁あって6月21日に結婚式を挙げる事ができました。当日はQBSから先生や同窓生など多くの方々から祝福していただき、新たな人生の最良のスタートが切れました。2人共々みなさまに感謝しております。

QBSではビジネスの知識とすばらしい仲間ばかりか、思いがけず生涯の伴侶も得ました。

私たちは会社は異なりますが、2人とも中国との貿易の仕事をしていますので、QBSで学んだことをビジネスで発揮する際にもお互いの知識や経験でのシナジー効果が得られると思います。そして家庭でもMBAの管理手法が役立てられるのではないかと楽しみにしています(笑)。

QANだより

第4回定時総会開催される

QANは「QBS Alumni Network」の略で、QBSを修了した卒業生（アラムナイ）のネットワークです。メンバー相互の親睦および研鑽、QBSとの連携ならびに関連諸機関との交流・情報交換を促進することを目的とし、設立されました。今年3月には5期生が修了し、現在約180名規模の組織になっています。

7月25日、九州大学箱崎キャンパス内の創造パビリオンにおいて、第4回定時総会を開催し、今年度の事業計画、予算案等が質疑応答の後、承認されました。

今年度の新たな取り組みとしては、会員データベースの再構築を行うと同時に、ホームページ(Web)を再構築し、Webコンテンツを充実させて会員の交流促進とQBSの価値向上に力を入れていく所存です。また、会員の交流、モチベーションアップを目的に、QAN主催のセミナー（2回/年予定）も計画しています。今後ともQANの活動にご支援を賜りますようお願いいたします。



QAN新会長のご挨拶 ～QBSブランドの価値向上に向けて～

QAN 新会長 長本敏文（5期生）

QAN (QBS Alumni Network) 会長の長本です。

在校生の皆様は、多忙な毎日を送られていることと思いますが、終わってみるとあっという間ですので、思う存分勉学に励んでください。

さて、修了した我々も、修了生のActivityがQBSの価値や評価に直結しますので、QBSで学んだ知識や経験、そして培った人脈を活用し、頑張らなければいけません。MBAホルダーの集団であり、かつQBSという共通言語を持っている、このQANネットワークを最大限に活用し、お互いを高める活動を目指しています。

また、QBSと密接に連携をとることも必要だと考えます。教員、在校生と協力体制をとり、QBS支援や情報発信を行っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

現在、QANは約180名です。QBSを修了し、QANに入会される方が毎年多くの割合を占めるという創成期にあり、皆さんの意見が大きく反映される絶好のチャンスです。在校生の皆様には、是非QANに興味を持っていただき、修了後はQANでご活躍頂くことを待望しています。

【QAN公式サイト】<http://qan.en.kyushu-u.ac.jp/>



メディアで紹介されたQBS修了生・在校生

■岩尾一豊さん(1期生)

【九州リアルエステートの取り組み】 月刊プロパティマネジメント 2009年5月号

■本脇尉勝さん(2期生)

【倒産、解雇を減らせ! 再生へ 北九州市の模索】 KBC九州朝日放送「ニュースピア」2009年3月2日
【平成21年度北九州市予算 ～緊急経済・雇用対策～】 RKB毎日放送「だいすき!北九州」2009年4月25日

■玉置誠司さん(2期生)

【ベトナム電力会社の社員が九州電力で研修】 電気新聞 2009年2月24日

■松清一平さん(3期生)

【釜山福岡友情年特集】 西日本新聞 2009年3月28日
【日韓双方に有益な情報を発信】 ふくおか経済 2009年7月号

■河原繁憲さん(3期生)

【九州とベトナムの友好親善の立役者】 RKB毎日放送「元氣by福岡」 2009年4月19日
【ベトナム特集】 毎日新聞 2009年4月22日

■若杉誠司さん(4期生)

【日中の人材の質を高め九州グローバル化にも貢献】 財界九州 2009年3月号

■黒木正剛さん(5期生)

【はかた本舗紹介】 TVQ「九州けいざいNOW」 2009年4月4日
【九州大学発・頭がよくなりそうなIQ飴】 日経トレンドネット 2009年5月19日
【福岡の素材を使った商品企画・開発を行う企業:㈱はかた本舗】 起業塾 2009年8月号

在校生紹介



鶴丸 貴信さん(6期生)

所属
経済産業省 九州経済産業局

私は経済産業省に勤める傍ら、組織と人材のマネジメントに興味があり、同時に身近に接することの多い企業経営の本質を体系的に学びたいと考えてQBSに入学しました。

実際に入学してみると、直接的な組織と人のマネジメントに関する知識だけでなく、企業財務やマーケティング、リスクマネジメントなど、それ以外の分野の専門知識も、考えていた以上に日々の仕事の中で役立つことを今、実感しています。

日々の仕事と学業の両立はかなりハードですが、多様な職種から集まった志ある仲間や先生方との真剣な議論や交流は、私にとって今や欠かせない生活の一部です。こうした「QBSならではの」多くの知識と経験は、これからの将来にも役立つ一生の財産になると確信しています。



照島 三舟さん(6期生)

所属
株式会社北九州物流サービス

私は現在、経理業務を担当しています。実務上、会計、財務、経営の知識の習得が不可欠であると感じQBSへ入学しました。授業を受け始め、自分の仕事内容に照らして不十分だった点や欠如していた視点が徐々に見えるようになりました。例えばある授業では講義に加え、現状の分析と自分ならどのように問題を解決していくのかを、ケースを用いて議論します。異なったフィールドで活躍する仲間の活発な意見交換は、非常に参考になると同時に、自分に足りなかった視点に気付かせてくれます。このような授業を複数受講することで、実務では多面的に物事を捉えられるようになってきていると思います。QBSでの先生方との出会いと授業との出会い、そして仲間との出会いは私にとって財産です。

編集発行/九州大学ビジネス・スクール
担当/QBS事務室
住所/〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1
電話/092-642-4278
メールアドレス/bs@en.kyushu-u.ac.jp

●九州大学ビジネス・スクールに関するお問い合わせ
〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1
九州大学貝塚地区事務部教務課専門職大学院係
TEL.092-642-4167
ホームページ <http://qbs.kyushu-u.ac.jp/>

 **QBS**
九州大学ビジネス・スクール
Kyushu University Business School